

活動報告書

団体名	特定非営利活動法人 NPO 富里のホタル
実施事業	2019 台風・豪雨被害からの里山再生プロジェクト
実施期間	2020 年 2 月 1 日～3 月 31 日
助成金額	100,000 円

実施した事業の内容・成果
<p><実施内容></p> <ol style="list-style-type: none">1. 倒木、傾倒木、折損枝や落下枝の処理(伐倒・枝打ち・玉伐り・搬出等)2. 1 年～4 年前に植樹(落葉広葉樹)した折損木を撤去し、その近くに苗木の捕植(100 本)3. 倒木や落下枝により破損した木道の交換(2 か所)4. 流亡した土砂の撤去と散策路の整地 <p><実施詳細></p> <p>延べ日数は 24 日、延べ人数は 237 人。</p> <p>以下の表記は、月日・場所・参加人数を示し、場所は、(久能)田中茶園 屋敷林、(立沢)天神谷津、(大和)福寿草山、(中沢)中沢城址。</p> <p>2/1 久能(16)、2/9 立沢(9)、2/17 大和(7)、2/19 立沢(6)、2/20 立沢(6)、2/22 立沢(9)、2/27 大和(9)、2/29 中沢(4)、3/1 中沢(10)、3/5 大和(4)、3/6 大和(23)、3/7 久能(12)、3/11 久能(11)、3/15 立沢(11)、3/18 立沢(7)、3/20 久能(2)、3/21 立沢(14)、3/22 久能(11)、3/23 久能・立沢・中沢(2)、3/24 立沢(10)、3/25 中沢(11)、3/26 立沢(8)、3/27 久能・立沢(17)、3/31 立沢(9)</p> <p><成果></p> <p>立沢では、木道の交換、倒木や落下枝、垂下った枝の除去・焼却、流亡した土砂の撤去・整地、苗木の捕植など多くの時間を費やしたが無事に完了できたので、4 月以降のイベントを安心安全に開催する目途が立った。大和では、倒木や落下枝の除去を実施した。暖冬で福寿草の開花が早く訪れたが、作業を優先して進めた結果、開花に影響しなかった。久能では、桧等の大木が同じ方向に重なるように倒れていたため除去処理が大変だった。針広混交林として整備している場所なので、桧と落葉樹の苗木を捕植した。カタクリやセンダイタイゲキの生長に支障なく完了し、観賞会では美しい花を見ることができた。中沢では、杉の大木数本が急斜面に重なるように倒れていて難しい作業となったが、カタクリの開花に間に合った。一般市民によるボランティア活動を募り、作業や希少植物の調査・観賞会を開催したことで、里山保全の大切さや富里の自然の豊かさを知ってもらう良い機会となった。ボランティア体験を通して、楽しく汗をかくよろこび、里山が蘇るよろこびを知り、ほとんどの皆さんがリピーターとなってくれた。豊かな自然を次の世代へ残したいという保護者からの声と、5 名の皆さんから自発的な入会申込があり、再生プロジェクトで得ることのできた嬉しい副産物となった。</p>
活動の様子



決算報告

収入

費目		金額(円)
2019 千葉県台風・豪雨災害支援基金助成金		100,000
その他	自己資金	2,557
収入合計		102,557円

支出

費目	算出根拠	金額(円)
消耗品費	丸ヤスリ、ソーチェーン、くさび	15,268
燃料費	ガソリン、チェーンソーオイル、混合ガソリン オイル	6,683
苗木代	クヌギ、コナラ、ヒノキ、エゴ、ヤマザクラ、ヤ マボウシ	60,000
木道材料費	防腐赤松垂木、防腐 SPF、タナリス杭、ハイロ ースレッド、Wクレオパワー	20,606
	支出合計	102,557円

寄付者へのメッセージ

お陰様で多額の助成金によって、台風・豪雨による被害か所をほぼ計画通り修復することができました。一時は被害の甚大さに、この先どうやって修復して行こうかと悩んでいましたが、ちばのWA 地域づくり基金を紹介されて、里山再生プロジェクトを企画・実践することができました。皆様からの心あたたまる寄付金を有効活用することができたことに大変感謝しています。久能、大和地区には富里市の指定天然記念物(福寿草・カタクリ・センダイタイゲキ)が自生しており、中沢地区には市指定歴史記念物(城址)にカタクリが自生しています。これらの場所は私有地であり、希少植物保護のため一般公開は難しいのですが、機会があれば是非ご案内したいと思います。

今後の活動

今回の助成金により、恒例行事(※)や希少植物に影響する範囲については、ほぼ修復・再生を達成できましたが、その外周については、更に2、3年を費やして撤去・修復する必要があります。台風・豪雨に備えて、土砂の流亡か所には竹の柵(しがらみ)などを設置して拡大を防いで行きます。倒木や垂下ったままの大きな枝の撤去は危険を伴うので、慎重に進めて行く予定です。植えた苗木が風や雑草に負けないよう支柱を付けたり、雑草の除去を続けて行きます。今回、ボランティア参加してくれた皆さんには、定例作業や行事、調査活動にも参加を呼び掛け、将来の担い手になっていただけるよう、啓発活動に尽力して行きます。

(※) 里やま塾イベント、自然観察会、ホテル観賞会など